



2025年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年4月3日

上場会社名 キューピー株式会社 上場取引所 東
コード番号 2809 URL <https://www.kewpie.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 高宮 満
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理・財務担当 (氏名) 富田 たくみ TEL 03-3486-3331
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年11月期第1四半期の連結業績（2024年12月1日～2025年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年11月期第1四半期	120,040	4.7	5,786	△29.0	6,519	△26.3	12,777	111.6
2024年11月期第1四半期	114,632	6.5	8,149	392.1	8,849	362.6	6,038	376.6

(注) 包括利益 2025年11月期第1四半期 15,937百万円 (162.0%) 2024年11月期第1四半期 6,083百万円 (—)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年11月期第1四半期	91.92	—
2024年11月期第1四半期	43.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年11月期第1四半期	454,629	342,962	68.8
2024年11月期	462,372	331,638	65.4

(参考) 自己資本 2025年11月期第1四半期 312,811百万円 2024年11月期 302,292百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年11月期	—	23.00	—	31.00	54.00
2025年11月期	—	—	—	—	—
2025年11月期（予想）	—	32.00	—	32.00	64.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2025年11月期（予想）の年間配当金額には、キューピー マヨネーズ発売100周年記念配当10円を含んでいます。

3. 2025年11月期の連結業績予想（2024年12月1日～2025年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	505,000	4.3	34,500	0.5	36,600	△0.7	29,200	36.3	210.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年11月期 1 Q	141,500,000株	2024年11月期	141,500,000株
② 期末自己株式数	2025年11月期 1 Q	2,498,434株	2024年11月期	2,498,321株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年11月期 1 Q	139,001,615株	2024年11月期 1 Q	139,002,926株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表および主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

2025年11月期から4年間を対象とする中期経営計画では、「～Change&Challenge～ 成熟市場での経営効率化と成長領域への投資加速」をテーマに取り組みます。「国内事業の構造改革」と「グローバル展開の加速」とともに、「食と健康への貢献」「環境への配慮」「人的資本の価値拡大」を推進することで、社会価値と経済価値の創出に向けた取り組みを進めています。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの経営環境は、各国の政策を巡る不確実性が高まる中で、不安定な経済状況が続きました。国内では所得環境の改善やインバウンド消費の増加が見られましたが、食品物価の上昇や消費者の節約志向が続き、依然として厳しい市場環境が続いています。加えて、高病原性鳥インフルエンザの影響による鶏卵価格の高騰や野菜相場の高騰も収益に影響を与えました。このような環境において、海外では中国・アジアパシフィック・米州を中心にKEWPIEブランドの認知拡大を加速させるとともに、国内ではお客様の多様化するニーズに対応しつつ収益性・生産性の向上に取り組んでいます。また、持続的な成長を実現するために、未来に向けた投資を拡大しています。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、海外の持続的な成長に加え、タマゴの物量増加、カット野菜の販売増により増収となりました。営業利益は、海外での販売増による増益があったものの、鶏卵や野菜相場高騰による原料高に加え、販管費の増加により減益となりました。経常利益は営業利益の減少により減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、工場跡地売却に伴う特別利益の増加により増益となりました。

当第1四半期連結累計期間の連結業績は次のとおりです。

(単位：百万円)

	前第1四半期 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)	当第1四半期 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)	増減 (金額)	増減 (比率)
売上高	114,632	120,040	5,408	4.7%
営業利益	8,149	5,786	△2,363	△29.0%
経常利益	8,849	6,519	△2,330	△26.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	6,038	12,777	6,739	111.6%

◇ セグメント別の状況

[売上高の内訳]

(単位：百万円)

	前第1四半期 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)	当第1四半期 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)	増減 (金額)	増減 (比率)
市販用	44,560	45,032	472	1.1%
業務用	40,601	42,477	1,876	4.6%
海外	21,359	23,955	2,596	12.2%
フルーツ ソリューション	3,855	3,739	△116	△3.0%
ファインケミカル	2,826	3,081	255	9.0%
共通	1,428	1,753	325	22.8%
合計	114,632	120,040	5,408	4.7%

[営業利益の内訳]

(単位：百万円)

	前第1四半期 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)	当第1四半期 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)	増減 (金額)	増減 (比率)
市販用	3,560	1,776	△1,784	△50.1%
業務用	3,063	1,825	△1,238	△40.4%
海外	3,120	3,827	707	22.7%
フルーツ ソリューション	△42	△54	△12	—
ファインケミカル	△565	△570	△5	—
共通	296	288	△8	△2.7%
全社費用	△1,283	△1,305	△22	—
合計	8,149	5,786	△2,363	△29.0%

（注）当第1四半期連結会計期間より、各セグメント損益の実態をより適切に反映させるため、全社費用の配賦基準を変更しています。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の配賦基準に基づいて作成しています。

<市販用>

- ・カット野菜の販売数量増加により増収
- ・野菜相場高騰に伴う原料高と調味料の減収及び販管費増により減益

<業務用>

- ・タマゴ商品の販売数量増加により増収
- ・鶏卵相場高騰に伴う原料高により減益

<海外>

- ・アジアパシフィックを中心に、販売が好調に推移し増収
- ・アジアパシフィックを中心とした売上増や中国の生販効率化取組みにより増益

<フルーツ ソリューション>

- ・家庭用ジャム・スプレッドが好調に推移したものの、産業用フルーツ加工品の影響で減収、販管費の増加により減益

<ファインケミカル>

- ・通信販売好調により増収も販管費の増加により減益

<共通>

- ・外部向け原料販売増加により増収となったものの、販管費等の増加により減益

（2）財政状態に関する説明

◇ 総資産、負債、純資産の状況

- ・総資産は、4,546億29百万円と前連結会計年度末に比べ77億43百万円減少
主に現金及び預金、受取手形及び売掛金の減少、有価証券、投資その他の資産のその他に含まれる長期定期預金の増加による
- ・負債は、1,116億66百万円と前連結会計年度末に比べ190億68百万円減少
主に買掛金、流動負債のその他に含まれる未払金、社債の減少、流動負債のその他に含まれる1年内償還社債の増加による
- ・純資産は、3,429億62百万円と前連結会計年度末に比べ113億24百万円増加
主に利益剰余金、為替換算調整勘定の増加による

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年1月9日に公表した連結業績および配当予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表および主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	78,139	65,849
受取手形及び売掛金	71,782	61,472
有価証券	10,000	16,500
商品及び製品	25,172	25,156
仕掛品	1,948	1,905
原材料及び貯蔵品	12,741	14,163
その他	4,529	4,889
貸倒引当金	△588	△621
流動資産合計	203,727	189,314
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	159,972	161,725
減価償却累計額	△100,477	△101,247
建物及び構築物（純額）	59,494	60,477
機械装置及び運搬具	153,476	156,357
減価償却累計額	△114,753	△117,404
機械装置及び運搬具（純額）	38,722	38,952
土地	29,475	29,490
建設仮勘定	14,266	13,759
その他	19,210	20,133
減価償却累計額	△13,772	△14,549
その他（純額）	5,438	5,583
有形固定資産合計	147,398	148,262
無形固定資産		
のれん	—	27
その他	19,003	18,787
無形固定資産合計	19,003	18,814
投資その他の資産		
投資有価証券	51,178	50,104
退職給付に係る資産	34,584	35,172
その他	6,570	13,047
貸倒引当金	△90	△88
投資その他の資産合計	92,243	98,236
固定資産合計	258,645	265,314
資産合計	462,372	454,629

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	44,777	33,634
短期借入金	2,271	7,189
未払法人税等	5,425	6,306
引当金	2,004	3,442
その他	36,760	37,085
流動負債合計	91,239	87,658
固定負債		
社債	10,000	—
長期借入金	5,500	500
退職給付に係る負債	2,004	2,165
資産除去債務	273	170
その他	21,717	21,172
固定負債合計	39,494	24,008
負債合計	130,734	111,666
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,104	24,104
資本剰余金	28,412	28,411
利益剰余金	224,209	232,675
自己株式	△5,847	△5,847
株主資本合計	270,878	279,343
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,501	12,230
繰延ヘッジ損益	△9	△19
為替換算調整勘定	6,454	10,034
退職給付に係る調整累計額	11,466	11,222
その他の包括利益累計額合計	31,413	33,467
非支配株主持分	29,346	30,151
純資産合計	331,638	342,962
負債純資産合計	462,372	454,629

(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)
売上高	114,632	120,040
売上原価	79,765	85,955
売上総利益	34,866	34,084
販売費及び一般管理費	26,717	28,297
営業利益	8,149	5,786
営業外収益		
受取利息	187	159
受取配当金	217	267
持分法による投資利益	334	363
その他	224	310
営業外収益合計	963	1,101
営業外費用		
支払利息	78	65
支払手数料	11	155
その他	174	147
営業外費用合計	263	367
経常利益	8,849	6,519
特別利益		
固定資産売却益	41	12,016
関係会社株式売却益	145	—
その他	13	348
特別利益合計	201	12,365
特別損失		
退職給付制度終了損	—	90
固定資産除却損	97	81
その他	1	8
特別損失合計	99	180
税金等調整前四半期純利益	8,951	18,705
法人税等	2,416	5,570
四半期純利益	6,534	13,134
非支配株主に帰属する四半期純利益	495	357
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,038	12,777

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2023年12月1日 至 2024年2月29日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2024年12月1日 至 2025年2月28日）
四半期純利益	6,534	13,134
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,301	△1,198
繰延ヘッジ損益	9	△16
為替換算調整勘定	△1,497	4,222
退職給付に係る調整額	△126	△252
持分法適用会社に対する持分相当額	△138	47
その他の包括利益合計	△451	2,803
四半期包括利益	6,083	15,937
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,815	14,831
非支配株主に係る四半期包括利益	267	1,106

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

（「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しています。当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への重要な影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日）を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しています。当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、当第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）およびのれんの償却額は、次のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)
減価償却費	4,348百万円	4,472百万円
のれんの償却額	45	0

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2023年12月1日 至 2024年2月29日）

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報及び収益の分解情報

(単位：百万円)

	市販用	業務用	海外	フルーツ ソリューション	ファイン ケミカル	共通	合計	調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
売上高									
顧客との契約から 生じる収益	44,560	40,601	21,359	3,855	2,826	1,428	114,632	—	114,632
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	44,560	40,601	21,359	3,855	2,826	1,428	114,632	—	114,632
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	208	915	—	65	99	3,161	4,450	△4,450	—
計	44,768	41,517	21,359	3,920	2,926	4,589	119,082	△4,450	114,632
セグメント利益 又は損失 (△)	3,560	3,063	3,120	△42	△565	296	9,432	△1,283	8,149

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△1,283百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費に係る費用です。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2024年12月1日 至 2025年2月28日）

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報及び収益の分解情報

(単位：百万円)

	市販用	業務用	海外	フルーツ ソリューション	ファイン ケミカル	共通	合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
売上高									
顧客との契約から 生じる収益	45,032	42,477	23,955	3,739	3,081	1,753	120,040	—	120,040
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	45,032	42,477	23,955	3,739	3,081	1,753	120,040	—	120,040
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	205	991	—	99	113	3,172	4,583	△4,583	—
計	45,238	43,469	23,955	3,839	3,194	4,926	124,623	△4,583	120,040
セグメント利益 又は損失(△)	1,776	1,825	3,827	△54	△570	288	7,092	△1,305	5,786

(注)1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,305百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費に係る費用です。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、各セグメント損益の実態をより適切に反映させるため、全社費用の配賦基準を変更しています。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の配賦基準に基づいて作成しています。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。